

20歳になられた方を対象にした成人の日記念式典が、1月13日に白水小学校で開催され、24名の卒業生と保護者の方々が出席されました。

学区の方々や多数の来賓の方々に加え、当時の5・6年生の担任だったお二人の先生のご臨席もあり、緊張の中にも温かい雰囲気で執り行われました。成人代表による交通安全宣言や誓いの言葉、元担任のお二人の先生からのお話など、思い出に残る式典になりました。



誓いの言葉



5・6年時の担任の先生



6年時のタイムカプセル



▲お二人の新成人により、誓いの言葉が述べられました。これまで育ててくれた家族や関わってくださった方々への感謝の気持ちと共に、成人としての決意が述べられました。

▲お二人の先生からは、励ましの言葉がおくられました。

・七転八起、転んでも何度も起き上がって頑張って！人生には楽しいこともいっぱいある。
・一つひとつの経験がこれから皆をつくっていくし、未来の自分を作る土台になる。

真剣に聴く姿が印象的でした。

▲6年生の時に自分宛に書いた手紙と思い出の品が入ったタイムカプセルが、一人ひとりに手渡されました。中を開けて確認して、笑いあつたり、懐かしい、変わらない自分、などと話したり、楽しい時間になりました。

参加者の声

- ・18歳で成人と言われても実感は全くなかったけど、今日やっと実感がわきました。
- ・サッカーをするために渡欧する。選手としてビックになるから覚えていてね！
- ・やっと手を離してもいいかなと思いました。長かったような、短かったような。成長は嬉しいですが、少し寂しさもありますね。

主催者の声

- ・こうやって、人と直接関わることも大事だと感じてくれたらうれしいですね。
- ・いろいろなことに挑戦して、活躍してほしい。でも生まれ育った地域を忘れずに、できたら帰ってきて、地域を担う人材になってくれるうれしい。